

平成 29 年度日本食品科学工学会西日本支部および日本栄養・食糧学会九州・沖縄支部合同大会における台風 22 号への対応について（2017 年 10 月 26 日）

会員各位

台風 22 号が日本列島に接近するとの予報が出ております。本学会としては、現段階では予定通り大会を開催するための準備を進めております。しかしながら、万一の場合には、参加者の安全確保および混乱を避けるため、以下のような対応を取らせていただきます。以下で述べる「警報」は「長崎県の市町村のいずれか」に「暴風警報または特別警報」が発令された場合を指します。

#### (1) 台風が来襲した場合の対応

1 日（あるいは半日）だけでも、可能な限り研究大会を実施することを原則として、以下の基準で対応を決定します。

- ・ 28 日午前 10 時の時点で警報が発令されている場合は、28 日午後の参与会および公開市民フォーラムは行いません。
- ・ 28 日午後 2 時の時点で警報が発令されている場合は、28 日夜の学術交流会は行いません。
- ・ 29 日午前 6 時の時点で警報が発令されている場合は、29 日午前のプログラム（一般講演）は行いません。
- ・ 29 日午前 10 時の時点で警報が発令されている場合は、29 日午後のプログラム（一般講演および授賞式）は行いません。

#### (2) 中止決定のご案内

・速やかに日本食品科学工学会西日本支部および日本栄養・食糧学会九州・沖縄支部ホームページにて告知します。

ただし、不測の事態により HP の更新が遅れることも想定されます。その場合には、上記に則り各自ご判断くださいますようお願い申し上げます。

・大会の中止または開催について、および、気象や交通の状況について、学会事務局や開催校に個別に問い合わせることはご遠慮ください。

#### (3) 大会の一部または全体を中止した場合、および大会自体は開催されたが交通機関の運休等により欠席・遅刻者が出た場合の対応

- ・台風により中止になったプログラムについては、延期や時間変更を行いません

ん。

- ・実現しなかった口頭発表については、公表されたものとみなします。
- ・セッション自体は開かれるものの、司会者および発表者の欠席・遅刻が避けられない場合には、セッションの枠内での発表順序の変更、代替りの司会者の選定を基本に、その場の状況を踏まえた柔軟な判断を行います。
- ・支部発表賞候補者および学生優秀発表賞候補者の中で、台風の影響によって発表が実現しなかった方がいる場合、本大会の審査はすべて行いません。
- ・ご希望に応じて、講演要旨集を販売・送付します（これについて詳細は、後日、支部ホームページにて通知します）。
- ・上記のほか、後日決定が必要な事項についても、決定後に支部ホームページにて通知します。

最後に、みなさまが会場へ移動される際に起こるあらゆる事柄については、学会および開催校としては責任を負いかねますこと、あらかじめご了承くださいますようお願いいたします。

日本食品科学工学会西日本支部長 下田満哉  
日本栄養・食糧学会九州・沖縄支部長 山田耕路  
支部合同大会会頭 田中一成